学部 / 看護専門領域 / 看護援助の方法 科目コード:120314

## 特加套灌方注論 I

担当教員		谷本 千恵 川村みどり				
実務経験						
開講年次		2年次後期	単位数	1	授業形態	講義・演習
必修・選択		必修	時間数	24		
Keywords		精神科看護の基本				
学習目的・目標		【目的】 精神障害のある人への看護の基本について理解できる。 【目標】 1. 主な精神疾患・精神症状と治療・看護について理解できる。 2. 精神障害者のセルフケアへの援助について理解できる。 3. 精神科リハビリテーションと看護の役割について理解できる。				
受業計画・戸	内容					
回		内容				
1	精神障害	R者の理解と看護の基本 (谷本)				
2	患者-看	言護師関係、安全な治療環境の提供(谷本)				
3	家族の理例	<b>型解と家族への看護(谷本)</b>				
4	主な精神	p疾患・精神症状への看護(1)(谷本)				
5	主な精神	申疾患·精神症状への看護(2) (川村)				
6	セルフケ	アへの援助(谷本)				
7	診察・検	<b>食査・治療と看護(1)(谷本)</b>				
8	診察・検	検査・治療と看護(2)(川村)				
9	診察・検	・検査・治療と看護(3)(谷本)				
10	身体合併	合併症を有する精神障害者への看護(川村)				
11	リハビリ	リテーションと地域生活支援(谷本)				
12	まとめ (	谷本)				
教科書		佐藤壹三(監修): 精神看護学① 精神看護学概論・精神保健、第3版、メヂカルフレンド社、2011 佐藤壹三(監修): 精神看護学② 精神障害をもつ人の看護、第3版、メヂカルフレンド社、2011 上田敏(著): ICFの理解と活用、初版、萌文社、2005				
参考図書等		渡辺雅幸:専門医がやさしく語る はじめての精神医学、中山書店、2007				
評価指標		出席状況·授業態度30%、定期試験70%				
関連科目		精神保健論、疾病·障害論Ⅲ、精神看護学概論、精神看護方法論Ⅱ、地域精神保健看護論、精神看護学実習、統合実習A				
教員から学生への メッセージ		3年生の精神看護方法論Ⅱや実習の基礎となる科目です。				